

健康

# 1割近くがんに移行

## 自己チェックで早期発見

ご存じですか



### 舌や歯肉が白くなる白板症

舌の一部にできた白板症(新谷悟昭和大歯学部口腔外科教授提供)です。近くに口腔外科がない場合は、最寄りの歯科に相談して紹介してもらおうといいでし

中を鏡に映してチェックすると早期発見につながります」と強調する。病変は、舌やほおの内側、口腔底(下の歯の内側と舌の間)といった軟らかい粘膜に生じやすい。こうした所を念入りにチェックする。家庭でも毎月一回の自己チェックを欠かさないと、白い所に赤い部分が混じるなど異常を発見した場合、がん化の危険性が高いので早くに受診するように」とアドバイスしている。

▽舌苔と間違えやすく  
中には、舌に生じた

都)口腔(こうくわう)なる病変。口腔がんの定期的な口の中を自己チェックして早期発見するよう呼び掛けている。新谷教授は「病変が生じてもこれといった症状はないので、まず「ガーゼなどでこすっても取れないとき」とを念頭に置き、中年以降は月に一度は口の口腔外科を受診すべき

が白くなる白板症は、一割近くがんに移行している。自覚症状がないので気付くのが遅いのが特徴だ。昭和大学歯学部(東京)口腔粘膜の一部が白く、以降は月に一度は口の口腔外科を受診すべき11551(代表)。

昭和大歯学部歯科病院の所在地は、〒145-8515 東京都大田区北千束二の二。

電話03(37787)。